

第46回 通常総代会

福島医療生活協同組合

日時:6月17日(日)
9:30~16:30
場所:コラッセふくしま
多目的ホール

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2012年5月号 第337号
発行責任者 渡辺 幸夫
http://www.fmc.u-coop.or.jp

福島医療生活協同組合 TEL 024-522-1236 〒960-8141
医療生協わたり病院 TEL 024-521-2056 〒960-8141
生協いいの診療所 TEL 024-562-4120 〒960-1301
医療生協わたり病院附属 くれあいクリニックさくらみず TEL 024-559-2664 〒960-0241

福島市渡利字中江町66番地
福島市渡利字中江町34番地
福島市飯野町字後川27-2
福島市笹谷字釜谷地20-1



新入職員紹介

(上3列目)左から

薬剤師 ぶらんたん 曳地 佳孝 薬剤師 薬剤科 加藤 めぐみ 看護助手 北3階病棟 沓間 ルリ子 看護助手 南3階病棟 穂積 淳子

(中2列目)左から

事務 組織部 町田 理恵子 看護師 南4階病棟 菅野 尚美 看護師 南3階病棟 宮本 恵利 看護師 南3階病棟 大島 麻帆子 看護師 南2階病棟 阿部 悦子 看護助手 南4階病棟 菅野 美絵

看護助手 南4階病棟 佐藤 未来 事務 ほほえみST 原 厚子

(下1列目)左から

医療介護相談室 社会福祉士 神田 悠美 看護師 南4階病棟 今泉 春菜 理学療法士 リハ室 佐藤 努 看護師 南3階病棟 渡邊 望 理学療法士 リハ室 高橋 美貴

看護助手 南3階病棟 阿部 優子 准看護師 南2階病棟 安斎 詩織

※齋藤とも恵さん(看護師 さくらみずST)も入職

新たな力、十九名が 希望を胸に仲間入り

〜二〇一二年新入職員歓迎会〜

四月十三日、二〇一二年度福島医療生協・ファルマプラン合同新入職員歓迎会がウエディング・エルティにて開催されました。理事・職員ボランティア総勢百四十一名で、震災原発事故後の不安を抱える中、福島医療生協を選んでくれた新しい十九人の仲間を歓迎しました。

患者がいるから医者がある
悩んだ時は地域に聞こう
歓迎会では、福島医療生協平範理事長が、「患者がないで、悩んだときは地域を



北3階病棟看護師 大島麻帆子
高校生の時、不眠の震災病床」と

がんばります！
よろしくお願ひします。

(組合員)に聞きましよう。と歓迎の言葉を送りまし。そして、参加者全員に、第六次長期計画の討議が進む中、今一度、創設当時の初心に立ち返り、地域に寄り添い、期待に応える専門職の集団であり続けることを呼びかけました。さらに全国の仲間の支援に心えて、放射能から県民を守る最前線での活動の強化も訴えました。

絆を深めた新入職員研修会

辞令交付式に先立って、新入職員研修会が三月二十七日〜二十九日の三日間飯坂温泉清山で行われました。新入職員は、福島医療生協の歴史・組織のしくみ、私たちがの医療活動、民医連についてなどを学び、グループワークでは「高齢者が安心してくらせるまち」をテーマに、十分な時間を使って討議しました。意見を模造紙に仕上げ、理事のみなさんを前に発表しました。

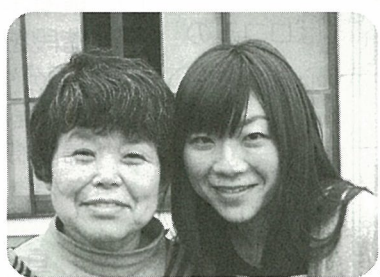
ありがとうのお世話になりました。



山口 孝子

これまでお世話になりましたみなさまに心より感謝申し上げます。と思います。働き続けられた要因は、第一に職場で共に支え合える仲間がいて仕事が出来たと、第二に患者利用者様、ご家族様の頑張る姿に感動し、それを支える自分たちの役割を持ち続けられたこと、第三に仕事を通じ常に新たなことに挑戦する機会があり、向上できたことだと思います。自分の健康不安や

には、阪神淡路大震災時の医療人の献身的な活動の姿が描かれていました。この本で私は民医連を知り、看護師を目指すことに決めました。その後、母の知り合いが私にわたり病院を紹介してくれました。わたり病院の看護体験に参加し、親切的な看護師さんたちの対応に、私もこの病院の一員として働きたいと思いました。



菅野尚美さんと松川支部運営委員の母山田万由美さん

員をしている母の活動を長年見てきました。地域住民と深い関わりを持ち、安心して暮らせるまちづくり、健康づくりに取り組み福島医療生協の姿勢が好きです。私も職員として、地域医療に貢献し、福島医療生協の活動に関わっていきたくです。

(山口孝子さんは、わたり病院開設時に入職し、この度三月末をもって定年退職されました。)

六月より福島市市民健診がはじまります



保健師 佐藤真理子

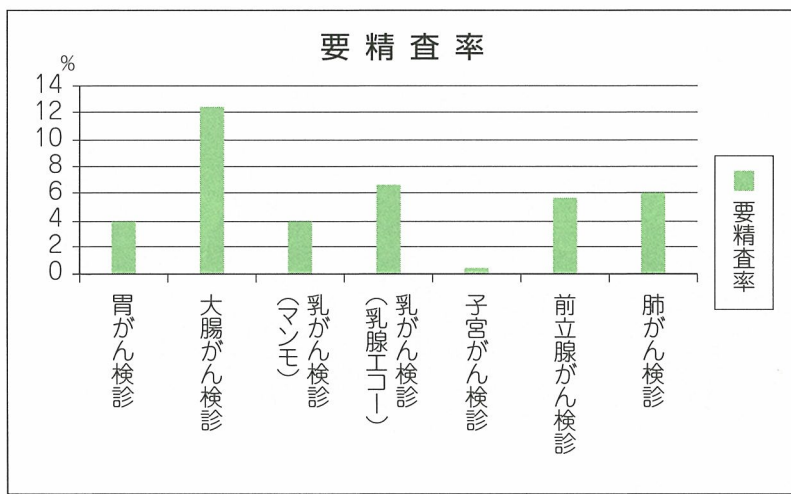
組合員のみなさん、昨年度の健康診断の結果はいかがだったでしょうか。

昨年は東日本大震災および福島第一原発事故があり、組合員の被ばくのリスクを最小限にするための学習や除染等のとりにくみが各支部で積み重ねられ、健診もその一環として意識をもって取組まれました。

避難している飯舘村や浪江町の人の若干の受診があり、組合員・自治体健診、特定健診はほぼ前年度並みの受診者数でした。

血圧の高い人が多い

二〇一一年度健診結果は、糖代謝の検査(HbA1c)、脂質検査(LDLコレステロール等)に異常が見られた方が六割と高値でした。また、血圧一三〇/八五mmHg以上の方が二〇一〇年度一割、二〇一一年度は五割と高値でした。震災、原発でのスト



レスの影響が血圧に現れたのではと考えられます。

がん検診の精密検査は、例年通り数%でした(グラフ参照)。早期発見がなによりの治療です。年一回の検診がおすすめです(乳がん検診は二年に一回です)。

さて、六月から二〇一二年度の福島市の市民健診がはじまります。

特定健診の血液検査項目に生協健診をセットすると血液検査、尿検査、視力検査

がプラスされ、健康づくりの上ではお勧めです。乳がん検診、子宮がん検診、胃がん検診等総合的な検診が受けられるのも魅力で、市内では六カ所の院所しかありません。

今年度は健診項目が追加

また、今年度はさらに生協健診項目に「白血球分画」、「e-GFR」、「塩分摂取量」がプラスされます。

放射能汚染に立ち向かう健康づくりは、生活習慣を中心とした良いライフスタイルづくりが基本です。医療生協の「八つの生活習慣」と「健康診断」を二本柱にすえ、まずは六月の健診を受診していきましよう。

お問い合わせ
わたり病院健診センター
TEL.522-3446

2012年度の健康づくり班会(その1)

「ドコモじゃなくて回コモだよ」 ～回コモチェックしてみませんか?～

2012年度の健康づくり班会は①回コモ②メタボ③認知症を重点的に開催いたします。今回は回コモティブシンドローム(運動器症候群)、通称「回コモ」について説明します。

私達の体は、運動器(骨・筋肉・軟骨・関節・神経)が複雑に連携して動いています。

そのため、高齢になって、足腰が衰え歩けなくなると、介護が必要になったり、寝たきりになりかねません。まずは回コモチェックをしてみましょう。7つの項目のうち、思い当たるものはありますか? 初期に自分で気づくことが大切です。

◆◆◆ 回コモチェック ◆◆◆

- 1つでも当てはまれば回コモの心配があります。動く痛みを感じたり、生活に支障がある方は、早めに医師に相談しましょう。
- また、治療と平行に回コトレで体を鍛えましょう。
- 家の中でつまづいたり滑ったりする
- 片脚立ちで靴下がはけない
- 横断歩道を青信号の間に渡りきれない
- 階段を上るのに手すりが必要である
- 15分くらい続けて歩けない
- 2kg程度の買い物をして持ち帰れない
- 掃除機の使用や布団の上げ下ろしができない

回コトレ=回コモーショントレーニング

1. 足踏み(前): 1分間

- ①裸足になり、その場で足踏みを行います。
- ②補助具はあまり前かがみにならない高さの物を選びます。
- ③足踏みの速さは、軽く息が弾む程度で、体力に応じて調整してください。
- ④背筋を伸ばし、膝をできるだけ高く上げます。
- ⑤軸足が曲がり、腰の位置が下がったり、上半身が前後に揺れないようにしましょう。



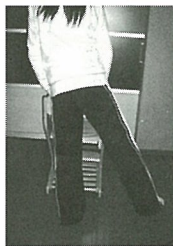
2. 足あげ(前): 1分間

- ①足は膝を曲げて上げます(90度を目安に保つ)
- ②フラフラしたら左右の足を交換します。
- ③太ももが硬くなっているのを感じましょう。
- ④手に力が入り過ぎないように補助具を軽く握ります。余裕があれば片手で握ります。



3. 足あげ(横): 1分間

- ①足を横に上げます。
- ②膝を伸ばし、つま先を前に向け、かかとを横に上げます。
- ③上げた足のお尻横が硬くなっているか、余裕があれば触ってみましょう。
- ④フラフラしたら左右の足を交換します。
- ⑤背筋を伸ばし、上半身の反動を使わず、足を上げます。



4. 足あげ(後): 1分間

- ①足を後ろに伸ばします。膝と足首は伸ばしましょう。
- ②フラフラしたら左右の足を交換します。
- ③お尻が硬くなっているのを感じましょう。
- ④背筋を伸ばし、あごを軽く引き、背中が反り過ぎないように注意します。



無理は禁物! 体にあわせて、すこしずつ行いましょう。

こんにちは。全日本民医連支援医師の 大山美宏(ヨシヒロ)です。



みなさん、こんにちは。全日本民医連支援医師の大山美宏です。4月7日からみなさんと一緒に医療活動を行っております。

全日本民医連理事会は、1月18日付で福島民医連から、わたり病院への内科医師1年間の支援要請を受けて、3月・4月理事会で討議し、以下の基本的立場を確認して、当面3ヶ月小生を送ることを決定しました。「①原発災害被災地で奮闘するわたり病院が、住民のいのちと健康を守り、地域医療を守るために必要な医師体制を全国から派遣で支える。②県内民医連唯一の臨床研修病院を維持する立場で、わたり病院の主体的力量をふまえて中小病院にふさわしい医療機能の確立と充実、県連機能の確立をはかるための援助をすすめる。③今後長期間続くことになる被ばく問題について、わたり病院および県連の各事業所が住民要求にこたえた活動を展開できるよう様々な援助を行う。」

3月一杯まで川崎協同病院の院長で、主に回復期リハの患者さんを持っておりました。初心にもどり、がんばって皆さんの少しでも力になればと思っております。よろしくお願いたします。

● 大山美宏先生の略歴

- 2007年 川崎協同病院院長
- 2012年3月一杯で協同病院院長離任
- 東京民医連 医師委員長、部長、副会長歴任
- 1998年 全日本民医連理事
- 2000年 全日本民医連副会長就任
- 2012年2月 副会長離任



医療生協9条の会 バスツアー

～松代大本営と無言館、長野の旅～

2012年3月24日(土)

毎年恒例となっており、今年三月は様々な行事が続き、開催を見送るかも

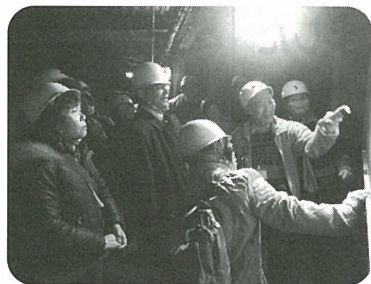
た地下軍事施設、松代大本営。いずれも戦争について深く考えさせられたところ

「参加者の声」



飯野支部
安齋タミ子さん

検討されましたが、総勢二十三人の参加で日帰りの長野の旅を無事終えることができた。参加者一同、平和の尊さを感じた一日でした。



松代大本営の内部を見学

く考えさせられたところ。この度の原発事故の情報も大本営発表と指摘された。これ以上起こしてはいけません。私たち一人ひとりが、どう生きていくべきか、身につまされた一日でした。皆様、是非訪れてみて下さい。

四月から介護報酬が改定!?

四月改定では、介護保険でサービス提供者となる介護事業所への介護報酬について、実質マイナスとなりまし。また、制度改定のテーマの一つとされる「地域包括ケア」の基盤整備のスタートの年と位置づけられています。現場では疑問の声が上がっています。



介護事業部門担当課長
熊田 吉弘

■ 実質マイナスの改定

報酬自体は一二%のプラスとしていますが、一方で、

介護労働者の賃金を引き上げた事業所に交付している処遇改善交付金を廃止します。このため、差し引き年千百億円程度のマイナス。労働者の処遇改善に逆行する改善となつていきます。

■ 施設は大幅減収

今回の改定で、施設は大幅な減収になります。四十二万人を超す特養待機者がいるにもかかわらず、「施設から在宅への移行」を無理やり進める方向です。特養ホームについて厚労省は個室への入所を推進するためとして、相部屋への報酬を減額しました。また、特養ホームより医療の手厚い老人保健施設についても、入所者の入れ替え

■ 在宅生活も不安

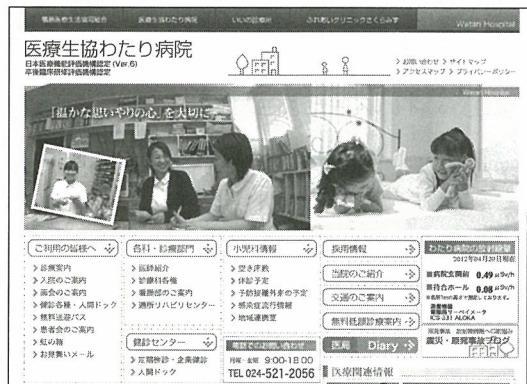
病院や施設の高齢者を在宅へ移す対策として、巡回型訪問サービスが新設されましたが、必要な医療・介護が保障されるのか、疑問の声が上がっています。「医療・介護難民」が増えかねません。

また、デイサービスでは時間延長をしなければ現在の報酬よりも減額されてしまい、対応するために長時間労働など労働条件が変更となつてしまいます。

政府が施設から在宅へ要介護者を移行させようとしているのは、医療から介護への転換と同様、その方が安上がりだからです。これは実際のニーズを無視した転換であり、「無駄削減」には当たらないものです。

そのうえ、掃除・洗濯などのヘルパーの生活援助の基本提供時間を六十分から四十五分に短縮し、在宅生活の支えを削り取るうとしていきます。「今でも訪問で掃除や調理、買物で一時間半でも足りないのに、とても無理」と現場のヘルパーは言っています。

わたり病院のホームページが リニューアル!



医療生協わたり病院

検索

アドレス

<http://watari-hp.jp/watari/>

手配りさんと活動班が増えました

〜二〇一一年度の活動のふり返り〜

組織部部长 佐藤克行

二〇一一年度は、機関紙手配りや班の結びつきが、震災原発事故に伴う困難の中で、助け合い・支え合いの仕組みとして役割を發揮した一年でした。

機関紙配布

機関紙配布

班づくり

川俣で三班、二本松・保原・霊山で一班の班が結成されました。活動を再開した班もありました。体操をした人が声をかけてきた班、姑さんが班会を開いていた地域に嫁グループで班を作ったなど、気軽な呼びかけが班づくりのきっかけ

布率向上の取り組みが各支部で行われました。配布者は渡利支部十九人・大笹生笹谷支部十六人・保原支部六人など全体で三十七人増え、配布部数は一万二千四百四十七部から一万三千



3年ぶりに活動を再開した清水南支部若葉班のみなさん。

組合員・出資金ふやし

組合員ふやしでは、十二支部が年度目標を上回り、七支部が目標に届かなかったものの昨年を上回りました。出資金ふやしでは、十二支部が年度目標を達成し、五支部が目標に届かなかったものの昨年を上回りました。

放射能汚染による不安と第六次長期計画の検討が進む中、各支部で三月末までの奮闘が続き、特に渡利支部は、わたり病院の増築を見込んで組合員ふやしで七倍、出資金ふやしで八倍に目標を引き上げた中で、の両目標達成でした。



手配りさん、班も増えた保原支部のみなさん。(4/21 鉄元会館 支部総会にて)

組合員でよかった

吉井田支部 佐々木 智子さん



今から40数年前、佐原からわたり診療所(当時)までの夜道を、子供をつれてよく通いました。牛舎の作業を終えて家に戻ると、五人の子供の中には熱が出て、夜になって分かることが多かったのです。また、わたり病院の開院の当日は、その日の患者一番目でテープカットをさせていただきました。班会という集まりがあることを聞き、さっそく佐原班ができました。班会を通して病院がさらに身近になり病院へ行くと、ほっと安心したものです。3月11日、東日本大震災と原発事故で病院が当初から患者、被災者の救援に奮闘したことを聞きました。いま私の家の畑で近くの仮設の方々が野菜作りをしています。身体を動かし、新鮮な野菜を食べること、やったという達成感を得ることで元気が出てくるのではと期待しています。これが今の私の組合員としての活動と思っています。

「社会保障と税の一体改革」 反対署名3,504筆を提出しました

～目標7,000筆(4/24現在到達3,782筆) までもうひと頑張り!～

理事会社保委員会

3月21日、全日本民医連が実施した「社会保障と税の一体改革」撤回をめざす国会集中行動に福島県民医連から6名(福島医療生協4名)が参加しました。県内選出の国会議員を中心に要請を行い、県内の被災状況と社会保障の拡充こそ求められていることを伝えてきました。署名は6月末まで取り組みます。さらに広げて、撤回を求める世論を大きくしていきましょう。

四百四十七部になり、配布率は五三・七%から六〇・〇%になりました。

INFORMATION

これからの行事

5月～6月

どうぞご参加ください

WHO世界保健デー 全国一斉 まちかど健康チェック

◆日時/5月19日(土)13:00～15:00
◆会場/福島駅東口駅前広場

第10回わたりげんきまつり

◆日時/6月2日(土)10:00～14:00
◆場所/はなみずき

第3回ほうらい地区福祉祭り

◆日時/6月3日(日)9:30～14:00
◆場所/蓬萊学習センター

さくらみずウォーク

◆日時/6月10日(日)
詳細は
①ふれあいクリニックさくらみず Tel.559-2664
②組織部 Tel.522-1236 まで

歌って元気に in 西ブロック

◆日時/6月10日(日)14:00～16:30
◆場所/成川集会所
◆会費/大人(高校生以上)500円 小中生200円 乳幼児無料
◆連絡先/Tel.522-1236(組織部)

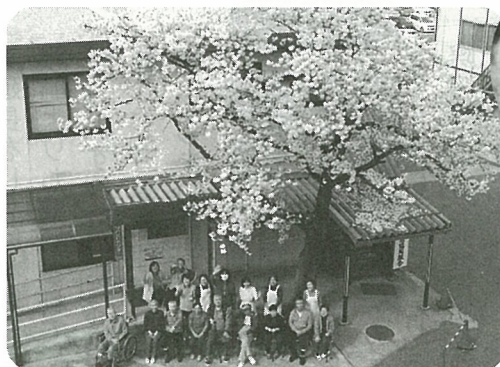
無料 法律相談会

- とき
5月10日(木)13:30～15:30
6月14日(木)13:30～15:30
- 場所/医療生協わたり病院内
事前申込制 電話024-522-1236
- 相談員/深谷 拓弁護士(あぶくま法律事務所所属)

頑張るあなたを応援します

看護師 復職セミナー

日時/5月26日(土)9:00～12:00
場所/わたり病院内 保健学習室
要予約/Tel.521-6848(看護長室)



4/19 満開の桜のもと、利用者さんがお花見

病院のシンボル、通所りハ前の桜の木が満開!

植樹した

八島重信さん(信夫支部)の話

昭和五十年八月に、親指程の苗木を北側の玄関脇に植えました。二度の増改築により、この桜は植替えのたびに、全身コンクリートまみれになりながら耐え、現在の場所に。しばらくすると葉の色も青々とし、木もこの場所が最後の移住地になると思っていたでしょう。この木には忍耐が宿っているように思います。



「重信桜」と呼ばれているようです。
※八島さんは当時、本部診療所に勤務していました。

す。「一安心とゆうか...」私と違い、木の方は年ごとに大きくなり、通所りハの利用者さんと職員のみなさんを見守っているように思います。ベテラン職員の間では何故か